

平成19年7月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年6月7日

上場会社名 シーシーエス株式会社

(JASDAQ・コード番号：6669)

(URL <http://www.ccs-inc.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 米田 賢治
責任者役職・氏名 管理本部長 河嶋 良和

(TEL：(075) 415-8280)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年7月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年8月1日～平成19年4月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年7月期第3四半期	3,840	(9.8)	582	(1.3)	592	(2.2)	383	(△2.0)
18年7月期第3四半期	3,497	(31.3)	575	(97.5)	579	(105.0)	391	(137.3)
(参考)18年7月期	4,830		803		808		524	

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年7月期第3四半期	18,670	88	18,554	99
18年7月期第3四半期	19,111	12	18,924	48
(参考)18年7月期	25,599	87	25,361	08

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 期中平均株式数 平成19年7月期第3四半期 20,553.96株 平成18年7月期第3四半期 20,481.86株
平成18年7月期 20,491.46株

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当連結第3四半期におけるわが国経済は、設備投資の減少や在庫調整がみられるなど、景気の減速感があるものの、穏やかな回復が続いております。世界経済の成長を背景に輸出が好調であり、個人消費も回復基調にあります。また、海外におきましては、米国の景気は減速傾向にありますが、欧州の景気は堅調に推移し、中国の成長も依然高い水準を維持しております。

このような環境のもと、当社グループは「顧客満足度の最大化」の実現にむけ、今期掲げた4つの重点施策のうち、特に「ハロゲン照明・蛍光灯置き換え戦略によるLED照明の浸透」に注力しました。また、電子・半導体業界への依存を軽減する為にも、マーケティング力を強化し新規市場開拓にも努めてまいりました。

工業用分野

当社グループの主要市場である工業用分野につきましては、電子・半導体業界においても好不況の二極分化がみられ、国内の売上高にも影響が出てまいりました。しかし、米国・欧州では円安の影響もあり、比較的安定した売上高の推移となりました。また、米国では今期から当社グループ会社である RDV(S)PTE LTD 製品の販売を始め、徐々に売上高を上げてまいりました。今後は既存のパートナーシップを大切にしながらも、新たなパートナー関係を構築し、新規顧客の創造を目指してまいります。

新規市場開拓を目的に投入しました新製品につきましては、フラットドーム照明「LFXシリーズ」が売上高に貢献しております。「LFXシリーズ」は三品業界（食品、医薬品、化粧品業界）等で認知度も高くなり、他

社との差別化にも効果を上げております。ラインセンサ市場攻略製品である「HLND シリーズ」や高輝度スポットライト照明「HSL シリーズ」は、市場のニーズにより一層対応できるよう、改良を検討しております。

新規事業分野

顕微鏡用照明につきましては、生産体制も安定し、売上高も順調に推移しております。

8月に新設した「光技術研究所」では、歯科用樹脂硬化や治療器、民生品の研究、オリジナル LED の開発等を行っております。現状では開発段階の案件が多く、早期商品化へ繋げられるよう努めております。今後は農業（バイオ）・医療（メディカル）・その他応用照明の研究開発から商品化までを一本化し、新規事業開拓のスピードアップを図ってまいります。

以上の結果、当連結第3四半期の売上高は、38億40百万円（前年同期比9.8%増）となり、営業利益は5億82百万円（前年同期比1.3%増）、経常利益は5億92百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年7月期第3四半期	4,238	2,949	69.6	144,446 49
18年7月期第3四半期	3,747	2,528	67.5	123,240 23
(参考)18年7月期	3,922	2,664	68.0	129,650 04

(注) 1.発行済株式数 平成19年第3四半期 20,570株 平成18年第3四半期 20,520株 平成18年7月期 20,550株

2.自己株式数 平成19年第3四半期 150株 平成18年第3四半期 1株 平成18年7月期 1株

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年7月期第3四半期	233	△430	70	701
18年7月期第3四半期	379	△87	△97	758
(参考)18年7月期	500	△120	△126	810

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当連結第3四半期の総資産は42億38百万円となりました。流動資産は前年同期比1億75百万円増の30億1百万円となりました。これは主に、たな卸資産の増加1億79百万円、受取手形及び売掛金の増加26百万円、現金及び預金の減少59百万円によるものであります。

また、固定資産は前年同期比3億15百万円増の12億36百万円となりました。これは主に、土地等の有形固定資産の取得によるものであります。

負債は前年同期比69百万円増の12億88百万円となり、純資産は利益剰余金4億75百万円の増加の一方で、自己株式74百万円を取得したことにより、前年同期比4億20百万円増の29億49百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は69.6%となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は2億33百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益金額が5億91百万円、減価償却費86百万円、売上債権の減少57百万円、賞与引当金の増加59百万円等の増加要因に対し、たな卸資産の増加1億39百万円、役員退職慰労金の支給に伴う役員退職慰労引当金の減少95百万円、法人税等の支払額が3億13百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は4億30百万円となりました。これは主に、土地等の有形固定資産の取得による支出3億30百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は70百万円となりました。これは主に、長期借入金の調達による収入2億円の増加があったものの、長期借入金の返済による支出88百万円、配当金の支払額40百万円等によるものであります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書

(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3. 平成19年7月期の連結業績予想

現時点での通期の業績見通しに変更はありません。

以 上

[添付資料]

1. (要約)四半期連結貸借対照表

科目	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
	平成19年7月期 第3四半期末	平成18年7月期 第3四半期末	金額(千円)	増減率 (%)	平成18年7月期 金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	730,232	790,195	△ 59,963	△ 7.6	838,277
2. 受取手形及び売掛金	1,367,159	1,340,314	26,844	2.0	1,416,948
3. たな卸資産	774,297	594,920	179,376	30.2	629,426
4. 繰延税金資産	105,553	82,547	23,005	27.9	61,133
5. その他	26,671	22,492	4,178	18.6	22,679
貸倒引当金	△ 2,255	△ 3,935	1,679	△ 42.7	△ 2,241
流動資産合計	3,001,657	2,826,535	175,122	6.2	2,966,224
II 固定資産					
1) 有形固定資産	991,742	720,234	271,508	37.7	736,035
2) 無形固定資産	119,957	109,818	10,138	9.2	121,186
3) 投資その他の資産	124,784	90,888	33,896	37.3	98,576
固定資産合計	1,236,484	920,941	315,543	34.3	955,799
資産合計	4,238,142	3,747,477	490,665	13.1	3,922,023
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	173,272	201,325	△ 28,052	△ 13.9	170,604
2. 一年以内返済予定長期借入金	136,279	118,556	17,723	14.9	118,556
3. 未払法人税等	125,173	143,580	△ 18,406	△ 12.8	224,946
4. 賞与引当金	111,857	98,333	13,524	13.8	52,317
5. 未払金	283,670	184,094	99,575	54.1	214,174
6. その他	47,345	44,278	3,066	6.9	68,155
流動負債合計	877,599	790,168	87,430	11.1	848,754
II 固定負債					
1. 長期借入金	382,057	318,337	63,720	20.0	288,698
2. 退職給付引当金	24,962	17,969	6,993	38.9	20,272
3. 役員退職慰労引当金	—	91,037	△ 91,037	△ 100.0	95,399
4. 繰延税金負債	2,247	1,075	1,171	109.0	1,718
5. その他	1,677	—	1,677	—	2,872
固定負債合計	410,945	428,418	△ 17,473	△ 4.1	408,961
負債合計	1,288,545	1,218,587	69,957	5.7	1,257,715
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	458,550	457,050	1,500	0.3	457,950
2. 資本剰余金	573,850	572,350	1,500	0.3	573,250
3. 利益剰余金	1,977,409	1,501,601	475,808	31.7	1,634,748
4. 自己株式	△ 74,550	—	△ 74,550	—	—
株主資本合計	2,935,259	2,531,001	404,258	16.0	2,665,948
II 評価・換算差額等					
1. 為替換算調整勘定	14,337	△ 2,111	16,449	△ 779.0	△ 1,640
評価・換算差額等合計	14,337	△ 2,111	16,449	△ 779.0	△ 1,640
純資産合計	2,949,597	2,528,889	420,707	16.6	2,664,308
負債・純資産合計	4,238,142	3,747,477	490,665	13.1	3,922,023

2. (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	当四半期	前年同四半期	増 減		(参考)
	平成 19 年 7 月期 第 3 四半期	平成 18 年 7 月期 第 3 四半期	金額(千円)	増減率(%)	平成 18 年 7 月期 金額(千円)
I 売上高	3,840,749	3,497,770	342,979	9.8	4,830,335
II 売上原価	1,434,276	1,358,374	75,901	5.6	1,870,980
売上総利益	2,406,473	2,139,395	267,077	12.5	2,959,354
III 販売費及び一般管理費	1,823,768	1,563,971	259,796	16.6	2,156,043
営業利益	582,705	575,424	7,281	1.3	803,311
IV 営業外収益	23,914	15,000	8,913	59.4	19,915
V 営業外費用	14,302	10,899	3,403	31.2	14,631
経常利益	592,317	579,526	12,791	2.2	808,595
VI 特別利益	35	6,691	△ 6,655	△ 99.5	8,937
VII 特別損失	584	3,515	△ 2,931	△ 83.4	5,477
税金等調整前四半期(当期)純利益	591,769	582,702	9,066	1.6	812,056
税金費用	208,008	191,271	16,737	8.8	287,477
四半期 (当期) 純利益	383,760	391,431	△ 7,670	△ 2.0	524,578

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	平成 19 年 7 月期 第 3 四半期	平成 18 年 7 月期 第 3 四半期	平成 18 年 7 月期
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	591,769	582,702	812,056
減価償却費	86,481	70,644	99,300
連結調整勘定償却	—	7,770	—
のれん償却額	7,770	—	10,361
退職給付引当金の増減額	4,690	5,578	7,881
役員退職慰労引当金の増減額	△ 95,399	6,313	10,676
貸倒引当金の増減額	△ 450	501	△ 1,065
賞与引当金の増減額	59,540	48,606	2,590
受取利息及び受取配当金	△ 3,616	△ 2,207	△ 3,374
固定資産売却損益	206	△ 94	△ 152
固定資産除却損	364	3,433	5,395
支払利息	6,468	6,432	7,930
為替差益	△ 9,023	—	—
訴訟和解金	—	△ 6,500	△ 6,500
売上債権の増減額	57,665	△ 64,080	△ 133,224
たな卸資産の増減額	△ 139,879	△ 150,721	△ 182,900
仕入債務の増減額	1,455	77,541	45,813
その他	△ 18,078	15,886	48,581
小計	549,965	601,807	723,368
利息及び配当金の受取額	3,605	2,206	3,386
利息の支払額	△ 6,354	△ 6,443	△ 7,930
訴訟和解金の受取額	—	6,500	6,500
法人税等の支払額	△ 313,384	△ 224,287	△ 224,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	233,831	379,783	500,489
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金預入による支出	△ 1,200	△ 7,003	△ 4,807
定期預金払戻しによる収入	—	7,198	8,400
有形固定資産取得による支出	△ 330,305	△ 38,708	△ 66,851
有形固定資産売却による収入	30	422	546
無形固定資産取得による支出	△ 36,331	△ 40,333	△ 45,086
その他	△ 62,813	△ 9,522	△ 13,138
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 430,619	△ 87,945	△ 120,937
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入金による収入	200,000	160,000	160,000
長期借入金の返済による支出	△ 88,917	△ 231,104	△ 260,743
配当金の支払額	△ 40,623	△ 30,095	△ 30,176
株式発行による収入	1,200	4,800	6,600
割賦債務返済による支出	△ 1,443	△ 1,589	△ 2,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	70,215	△ 97,989	△ 126,393
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	17,314	12,319	4,488
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 109,257	206,169	257,647
VI 現金及び現金同等物の期首残高	810,458	552,811	552,811
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	701,200	758,980	810,458